

BI 製品比較マトリックス

機能	Business Objects XI R2	Cognos Series 8	Microsoft Reporting Services 2005	Pentaho - 3.5	Dr.SUM EA 3.0	Click View 9
レポート						
概要	Business Objects XIには、Xがある総合的なウェブベースのレポート作成ツールの導入を含め強力なレポート作成環境があります。またレガシーなクライアントインストール型のレポートツールもあります。ウェブ、ウィンドウズクライアントツールを通して、Webレポート、クリスタルレポートを経由することで、洗練されたレポート作成が提供されます。	Cognos8には、Javaを使用して完全にカスタマイズ可能なインタフェースを含む、強力なレポート作成環境があります。Cognos8作成ツールは、レポートスタジオ、メトリックスタジオ、アナリシススタジオ、およびクエリスタジオとして知られているアドホックレポートを含め、ウェブベースの環境です。	SQLサーバーレポートサービスはレポート作成、マネジメント、従来の紙ベースのレポートとインタラクティブなウェブベースのレポートの両方を提供可能にするサーバーベースのソリューションです。	Pentahoには、レポート作成のための2つのツールがあります。ひとつはSQLベースのクエリーを作成するクライアントベースの作成ツールです。もう一方はウィザードベースのツールで、アドホックレポートなどに使用されます。テーブルからフィールドをドラッグ・アンド・ドロップする機能いくつかのユーザビリティが改良されています。	Dr.SUM EAでは、別途Reporting Serverオプションを購入することで、レポートの作成や管理が可能です。セマンティックレイヤーとの統合によるアドホックレポートはサポートされません。	Click Viewでは、データをメモリ上に展開することでアドホックなレポートやドリルダウンが可能になります。
レポート作成	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
ブラウザベースのレポート作成	Yes	Yes	No	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
レポート管理	Yes	No	Yes	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
レポートセキュリティ	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
アドホックレポート	Yes	Yes	Yes	Yes	No	Yes
セマンティックレイヤー統合	Yes	Yes	No	Yes	No	Yes
多言語対応	Yes	Yes	Yes	Yes	No	Yes
レポートスケジューリング	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes
Eメールレポート	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes
メタデータ管理 / セマンティックレイヤー						
概要	BOの領域はかなり発達して、プラットフォームのあらゆるレイヤに統合されています。ダッシュボードの作成と領域の統合による制限がいくつかあります。	フレームワークマネージャはCognos8プラットフォームを統合しています。ディメンショナルモデリングができます。グローバルフィルタ、プロンプトなどの挿入は、Cognos8の前身ReportNetからのパブリックメインです。	初期状態ではセマンティックレイヤーは利用できません。	Pentaho MetadataエディタはCWM(Common Warehouse Model)をサポートします。定義したセマンティックレイヤーはレポートやOLAPで利用可能です。	セマンティックレイヤーは利用できません。	Click Viewでは、データをメモリ上に展開することでアドホックなレポートやドリルダウンが可能になります。
セマンティックレイヤー	Yes	Yes	No	Yes	No	Yes
レポートとセマンティックレイヤーの	Yes	Yes	No	Yes	No	Yes
データディクショナリとの統合	Yes	No	No	Yes	No	Yes
レポート作成統合	Yes	Yes	Yes	Yes	No	Yes
ダッシュボード作成統合	Yes	Yes	No	Yes	No	Yes
ダッシュボード						
概要	BOには、エンドユーザによる作成ツールなどのBO環境に統合された強力なダッシュボード作成インタフェースがあります。ダッシュボード、メトリクス管理ツールセットと、レポート作成管理ツールセットの間には、いくつか問題が残されていますがここでのインテグレーションのレベルは高く、利用できるKPI、ゲージは洗練されたものです。	Cognos8のダッシュボードはレポートスタジオの一部です。レポートスタジオはそれらのダッシュボードのためにゲージスタイルをインプリメントします。ダッシュボードの外観はゲージと呼ばれるスタイルに限られています。レポートスタジオがもう一つのレポートとしてダッシュボードを扱うため、ゲージから詳細報告までドリルすることができます。	SQLサーバーレポートサービスは厳密にはダッシュボードの作成を意図したものではありません。しかし柔軟性があるため、それらをダッシュボードデザインとして使うことができます。ツールセット(ゲージ、マップなど)をカスタムレポートコントロールに追加できます。	Pentahoは様々なゲージ、KPI、およびチャートでダッシュボードを作成できる総合ポータルのようになっています。柔軟なプラットフォームが提供されていますが、よりユーザフレンドリーなダッシュボード作成のインタフェースとするためにプラットフォームを拡張することができます。	Dr.SUM EAでは、別途Visualizerを購入することでダッシュボードの作成が可能です。また別のオプションMotion Chartを購入することにより、グラフィカルで柔軟性のあるダッシュボードを構築することができます。	Click Viewでは、デザインツールによりダッシュボードの構築が可能です。
ダッシュボードとレポートの統合	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
ポータル統合	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
レポートへのドリルダウン	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
KPIやゲージ	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
地図のサポート	No	Yes	Yes	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
セキュリティモデルとの統合	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
エンドユーザによるダッシュボードアラート	Yes	Yes	No	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes
	Yes	Yes	No	Yes	Yes(別途オプション購入)	Yes

OLAP / 分析							
概要	BO XIはキューブを使った非常に簡単なユーザー相互作用を可能にした強力なOLAP インテリジェンスモジュールを備えています。BOは特別な変更なしにHyperion Essbase、SQLサーバ、IBM DB2 OLAP、SAP BWと統合できます。	Cognos8ではキューブがCognos8トランスフォーマーによって作成された後、レポートを作成にレポートスタジオを使用します。	SQLサーバレポートサービスは、ユーザーがMDXクエリを構成して、ビジュアルデザイナーでレポートを作成するSQLサーバアナリシスサービスと統合できます。	Pentahoはオープンソースのインメモリ高速OLAPエンジンMondrianがそのまま使えるように統合されています。MDX規格のサポートも可能です。	Dr.SUM EAは独自の集計エンジンにより事前集計を行うことで高速なレスポンスを可能にします。	Click Viewは独自のインメモリ型OLAPIにより、データをメモリ上に展開することで高速集計を可能にします。	
OLAP可能なプラットフォーム	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	
キューブデザイン	Yes	No	Yes	Yes	Yes	Yes	
分析ツール付属	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	
レポート環境との統合	Yes	No	Yes	Yes	Yes	Yes	
セキュリティ							
概要	BO XIはロール、グループ、ユーザー、およびパーミッションに基づく強力なセキュリティフレームワークに備えています。このフレームワークはプラットフォームのレポート、OLAP、およびダッシュボードといった面で利用されます。BOはソリューションベースのカスタムSSOに十分な柔軟性を与えるAPIを備えています。	Cognos8はロール、グループ、ユーザー、およびパーミッションベースのセキュリティフレームワークを提供します。このフレームワークはレポートと管理プラットフォームで影響を持ちます。Cognos8のカスタマイズは、使用されないレポートツール(クエリースタジオ、アナリシススタジオなど)の削除に加えフォルダレベルのセキュリティを含んでいます。	SQLサーバレポートサービスはカスタム認証、ロールベースのセキュリティ、およびモデルレベルのセキュリティを適用する機能を含めた組み込みのセキュリティフレームワークを提供します。	Pentahoはユーザー、グループ、およびロールのセキュリティフレームワークを備えています。また、このセキュリティフレームワークはレポート、アナリシス、およびダッシュボードといったツールのフレームワークに統合されます。セキュリティの観点からのもう一つの利点は、拡張フレームワークなので、カスタム設計されたセキュリティモデルでも追加して作成することができることです。	Dr.SUM EAは、ユーザーやロールによるコンテンツの表示の切り替えを行うことができます。Windowsプラットフォームとの連携も可能です。(Linuxは不可)カラムやローレベルのセキュリティはサポートされません。	Click View は、ユーザーやロールによるコンテンツの表示の切り替えを行うことができます。Windowsプラットフォームとの連携も可能です。(Linuxは不可)カラムやローレベルのセキュリティはサポートされません。	
グループ、ロール、パーミッション	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	
SSOサポート	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	No	
ローレベルセキュリティ	Yes	No	No	Yes	No	No	
カラムレベルセキュリティ	Yes	Yes	No	Yes	No	No	
ETL							
ETL機能	Yes(別途オプション購入)	Yes(別途オプション購入)	N/A	Yes	Yes(別途オプション購入)	No	
スケジューリング機能	Yes(別途オプション購入)	Yes(別途オプション購入)	N/A	Yes	Yes(別途オプション購入)	No	
クラウド/Webサービス連携	N/A	N/A	No	Yes	No	No	
BIプラットフォームとの連携	No	No	Yes	Yes	No	No	
その他							
統合ワークフロー	No	No	No	Yes	No	Yes	
レポートバースト(バッチレポート)	Yes	Yes	No	Yes	No	Yes	
Java API	Yes	Yes	No	Yes	Yes	Yes	
.NET API	Yes	No	Yes	No	Yes	No	
拡張性	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	No	
インフラ							
Apacheサポート	Yes	Yes	No	Yes	No	No	
Jbossサポート	Yes	No	No	Yes	No	No	
IISサポート	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	
SQL Serverサポート	Yes	Yes	Yes	Yes	No	No	
Oracleサポート	Yes	Yes	Yes	Yes	No	No	
Linuxサポート	Yes	Yes	No	Yes	No	No	
Windowsサポート	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	
価格	Business Objects XI R2	Cognos Series 8	Microsoft Reporting Services 2005	Pentaho - 3.5	Dr.SUM EA 3.0	Click View 9	
想定(100アクティブユーザー、1億レコード、4コアCPU*2)							
初期ライセンス費用(概算)	2500万円	2500万円	N/A	0円	1660万円	2640万円	
年間サポート費用(概算)	500万円	500万円	N/A	324万円	265万円	400万円	